

緊急通報システム事業・救急医療情報キット配付事業

問合せ 町民福祉課 福祉担当 ☎0495-77-2112 FAX0495-77-2117

町では、町民の皆さんに安心して生活してもらえるよう「緊急通報システム事業」「救急医療情報キット配付事業」を行っています。各事業の利用を希望する方は、申請をお願いします。



申請場所 町民福祉課、神泉総合支所

申請書類 各申請場所に備え付けてあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。

①緊急通報システム事業

申請→後日町より通知→設置業者より申請者へ連絡

緊急通報システムとは、速やかな救助活動が行えるよう利用者と緊急通報センターを電話回線によりつなぐシステムです。お体の具合が悪いときや発作などの緊急時に緊急ボタンを押すと、緊急通報センターから救急車の手配などを行います。相談ボタンを押すと緊急通報センター常駐の看護師に健康相談などを行うことができます。

また、月に1回緊急通報センターから電話で「お元気ですか？」と安否確認を行います。

対象者 町内に住所があり、次のいずれかに該当する方

- 65歳以上の1人暮らしの方
- 常時臥床状態の方と65歳以上の方とで構成される世帯の方
- 重度障害者と65歳以上の方とで構成される世帯の方
- 緊急時に適切な対応が困難と認められる方と65歳以上の方とで構成される世帯の方

※ただし、同一敷地又は隣接敷地に緊急時に適切な対応が可能と認められる親族が居住する方、社会福祉施設に居住している方は対象外です。



緊急通報システム

費用 機器の設置費、機器使用料は無料です。

※機器使用に係る電気代、電話の回線使用料、電話の通話料は自己負担となります。

※固定電話回線を使用するため、お使いの電話回線によっては利用できない場合があります。

②救急医療情報キット配付事業

申請時にキット受け取り可能

救急医療情報キットとは、救急時に適切な医療活動が行えるよう、かかりつけの病院・服薬内容・持病などの医療情報や診察券・健康保険証の写しを専用の容器に入れご自宅の冷蔵庫に保管しておくものです。

対象者 町内に住所があり、配付を希望する方

※家族や民生委員などの代理人でも申請手続きができます。

キットに入れるもの 医療情報カード(ご自分で用意するもの:健康保険証の写し、診察券の写し、薬剤情報提供書の写し)

キットの保管場所 冷蔵庫の扉の内側

※キットがあることを救急隊員に知らせる目的として、ステッカーを玄関内側と冷蔵庫の扉に貼っていただきます。

【すでにキットを設置している方へ】

すでに設置している方は、定期的にキット内の情報を確認してください。記載内容等に変更がある場合は随時新しい情報に更新をお願いします。



救急医療情報キット

介護支援ボランティアになりませんか

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156
神川町社会福祉協議会 ☎0495-74-1188 FAX0495-74-1156

介護支援ボランティアとは、ボランティア活動による人との交流を通して社会参加や地域貢献をすることで、ご自身がより元気になることを目的とした事業です。外に出るきっかけをつくり、人や町とつながってみませんか。活動には自分のペースで参加できます。

皆さんが長年培ってきた知識と経験を地域活動に活かして「やりがい」や「楽しさ」を見つけてみませんか。健康効果も期待できます。

対象者 町内在住の65歳以上の方(健康に自信のある方)

活動内容 介護予防教室「週いち元気アップ体操」などの手伝い
地域のサロン活動(運営側)

施設の事業の手伝いや利用者の話し相手など

※施設によって活動できる内容は異なります。



血圧測定の補助

体操教室風景

【登録から活動の流れ】

- ①神川町社会福祉協議会で登録申請
- ②活動内容の確認
- ③活動1時間毎に1ポイント付与
- ④たまったポイントは社会福祉協議会で地域商品券などと交換できます

こんないいことも！

- 健康増進 ●介護予防 ●社会貢献
- ポイントの付与→活動1時間につき1ポイント(1日2ポイントまで)
※年間50ポイントが上限です。

【お気軽にご相談ください】地域包括支援センターは高齢者の「総合相談窓口」です

不安や悩みごと、困りごと等、介護・医療・保健・福祉などの側面から専門知識を持った職員が相談に応じています。

対象者 町内在住の高齢者(65歳以上の方)またはその支援のための活動に関わっている方

業務日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 ※土日・祝日と年末年始(12月29日～1月3日)はお休みです
電話番号 0495-74-1155

町民インタビュー～いきいきシニアライフ～

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX 0495-74-1156

高橋 ^{まさこ}成子さん 81歳 (渡瀬)

・今までの生活は？

東京都で生まれ、3歳の時に父の実家がある神川へ疎開してきました。学校卒業後はクリーニング師の免許を取得して家業のクリーニング店を手伝い、知り合った夫と結婚。結婚後もクリーニング業を手伝いながら幼稚園バスの添乗員として働き、多くの園児の送迎を見守りました。

・介護支援ボランティア参加のきっかけは？

元々人と関わり世話を焼くことが好きで、町内のサロンやスクールボランティア、学童保育の立ち上げ等様々な活動に参加してきました。町の体操教室にボランティアとして参加したことがきっかけで、介護支援ボランティアに登録し現在も活動しています。

・現在の生活は？

毎朝5時に起床し、6時半からラジオ体操を行っています。日中は家事をしたり体操や一日平均10000歩を目標にウォーキングをして過ごしています。幼少の頃より歯茎が弱いと医師に言われ、入浴時に歯ブラシで歯茎のマッサージを行っています。その成果で『8020運動』で表彰していただきました。月2回リフォームクラブ・茶道サークルに参加して仲間と一緒に手を動かしながらおしゃべりを楽しんでいます。

・これからの目標は？

今後もサークル活動やボランティアを続け、笑って話ができる時間を大切に元気に過ごしていきたいです。



活動の様子